

图4 外科病床45床以上病院全身麻醉外科手术件数推移

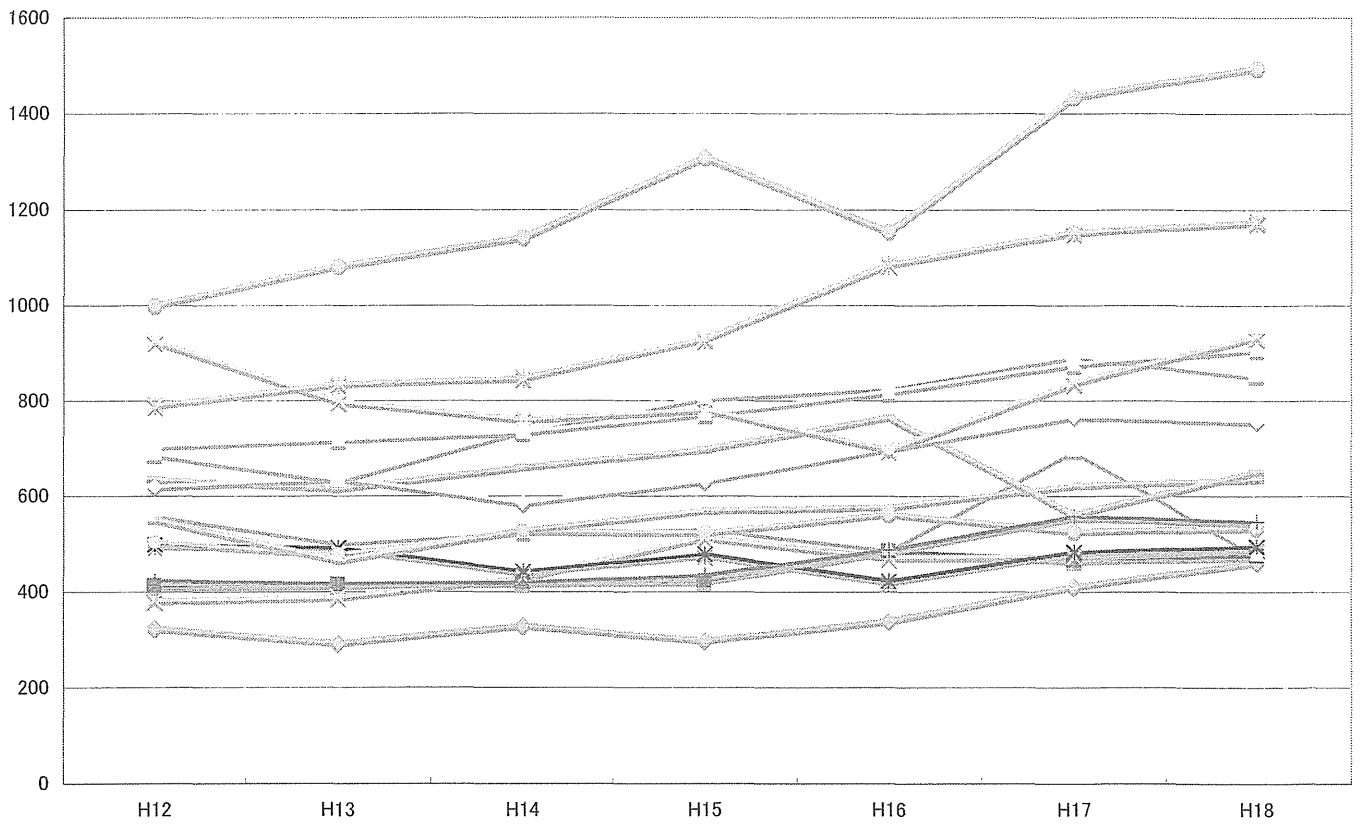


表 1. 医師会調査別役職比率 (%)

		H9 福岡	H10 岐阜	H11 茨城	H12 鳥取	H13 宮崎	H14 山口
一般病院	研修医	12.7	18.4	27.6	15.3	19.6	25.2
	副	1.9	3.3	13.3	7	4.3	4.7
	主任	26.6	38.1	21.6	31.4	23.7	36.7
	副院長	7.2	9.6	8.9	4.3	6.1	9.1
	院長	4.8	6.6	5.3	4.3	4.8	6.4
大学病院	研修医	8.3	2.9	3.5	7	5.5	1.3
	助手	18.2	4.8	2.6	11.8	7.3	3
	講師	8.8	2.9	7.7	5.6	1.9	1.4
	助教授	3.9	0.8	2.3	2.7	0.9	1.2
	教授	3.1	1.1	2.3	2.3	1.5	1.7
その他		3.4	9.8	1.4	8.3	14.8	8.4
無回答		0.5	1.7	3.3	0	9.7	0.9

表 2. 調査比較一覧

調査名	実施年	対象	特徴・対象抽出法	問題点
日本医師会勤務医部会定期調査	平成 9 年～18 年 (毎年)	各 県 医 師 会 員・非会員	年次変化が追える	対象の抽出法 医師会員を主たる対象 各年対象は数百名規模
大阪府医師会	平成 17 年	大阪府医師会員・非医師会員	研修必修化後の調査・大学病院勤務医	対象の抽出法が複雑 (医師会員と非医師会員は別調査?)
埼玉県医師会調査	平成 18 年	埼玉県医師会員・非医師会員	大病院勤務医数多数	対象抽出法が明確に記載
厚労省調査中間報告 H18	平成 17 年	全国の医師 (常勤・非常勤・開業)	全国医師を網羅的に抽出調査・曜日毎の勤務時間調査	診療科別なども解析可能だが結果未
日本女医会 (卒業 11～15 年目医師の労働実態に関する調査)	平成 16 年	全国 7 大学の卒業生を対象に無作為抽出	女医 287・男性 186 で男女労働実態の比較ができる	
全国国立大学附属病院におけるタイムスタディー	平成 16、17 年	全国国立大学附属病院勤務医 (病院・医学部所属医師で比較)	全国職員全員・1 週間毎日、勤務時間 (診療・教育・研究・管理業務割合) を自己記載報告	精度が悪い (記載した時間がデタラメの可能性)、バラツキが大きい (診療科間)
埼玉医大労働状況調査	平成 18 年	埼玉医大勤務医師 (教官・研修医)	職員医師を無作為に抽出	大学勤務時間とアルバイト時間が分離されていない
日本外科学会調査	平成 18 年 11 月	外科学会会員	開業医を含めた日本の外科医の勤務概要がわかる	女医の状況は不明

表 3. 勤状況調査

1 属性

①勤務病院分類内訳

N=169	件数	%
大学病院	29	17.2%
公立病院	65	38.5%
私立病院	12	7.1%
公的病院	55	32.5%
その他	5	3.0%
未回答	3	1.8%
合計	169	100.0%

②年齢分布

1)全体

N=169	件数	%
1)20代	20	11.8%
2)30代	47	27.8%
3)40代	65	38.5%
4)50代	30	17.8%
5)60代	5	3.0%
6)70才以上	1	0.6%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

2)大学病院

N=29	件数	%
1)20代	3	10.3%
2)30代	14	48.3%
3)40代	9	31.0%
4)50代	3	10.3%
5)60代	0	0.0%
合計	29	100.0%

③役職内訳

1)病院

N=137	件数	%
病院長	3	2.2%
院長以外役職	103	75.2%
医員・医師	19	13.9%
研修医	11	8.0%
未回答	1	0.7%
合計	137	100.0%

2)大学病院

N=29	件数	%
教授	0	0.0%
教授以外教官	10	34.5%
医員	6	20.7%
大学院生	12	41.4%
研究生	0	0.0%
研修医	1	3.4%
未回答	0	0.0%
合計	29	100.0%

④病院分類

N=169	件数	%
大学病院	29	17.2%
公立病院	65	38.5%
私立病院	12	7.1%
公的病院	55	32.5%
その他	5	3.0%
未回答	3	1.8%
合計	169	100.0%

⑤病院の病床規模

N=169	件数	%
50~99床	6	3.6%
200~299床	12	7.1%
100~199床	20	11.8%
300~399床	28	16.6%
400床以上	101	59.8%
6)	0	0.0%
未回答	2	1.2%
合計	169	100.0%

2. 勤務実態

①週平均勤務時間

1)全体	最高	1000 時間
	最低	100 時間
	平均	64.0 時間

2) 病院別

	件数	平均	標準偏差±	中央値
公立病院	64	61.51 時間	11.27	61.5
私立病院	12	63.40 時間	13.89	64
公的病院	55	67.65 時間	14.41	70
大学病院	29	65.79 時間	16.11	60
教官	10	57.5 時間	11.32	58.5
医員	6	74.17 時間	11.14	70
大学院・研修生	13	68.00 時間	20.1	70

②週休取得状況

N=169	件数	%
1)4週4休	49	29.0%
2)4週5休	18	10.7%
3)4週6休	37	21.9%
4)4週7休	3	1.8%
5)4週8休	12	7.1%
6)その他	38	22.5%
未回答	12	7.1%
合計	169	100.0%

その他の内訳

内訳	件数	%
4週2休	20	11.8%
4週1休	7	4.1%
4週3休	5	3.0%
無休	5	3.0%
科によって違う	1	0.6%

③月平均当直回数

1)全体

N=164

最高	120回/月
最低	00回/月
中央値	2/月
標準偏差値	2.27
平均	2.56

2)大学病院

N=29

最高	100回/月
中央値	4.5/月
標準偏差値	3.25
平均	5.00

④当直翌日勤務

N=169	件	%
1)通常勤務	133	78.7%
2)終日休暇	4	2.4%
3)午後勤務	0	0.0%
4)夜勤	0	0.0%
5)その他	11	6.5%
未回答	21	12.4%
合計	169	100.0%

⑤当直1回当たり実働時間

N=134	最高	16.0 時間
	最低	0.5 時間
	平均	5.5 時間

⑥月平均呼び出し回数

N=154	最高	60.0 回
	最低	0.0 回
	平均	6.1 回

⑦月残業時間（当直を含まない）

N=160	最高	144.0 時間/月
	最低	0.0 時間/月
	平均	42.1 時間/月

⑧年収

1)全体 主たる勤務先	最高	230 百万円
	最低	0.0 百万円
	平均	122 百万円

2)一般病院 主たる勤務先		平均	標準偏差	中央値
	公立	14.6 百万	3.82 百万	13.0 百万
	私立	11.8 百万	3.39 百万	11.5 百万
	公的	13.1 百万	4.41 百万	13 百万

3)大学病院 # 大学給与・ 副収入の合計		平均	最高	最低
	教官	12.3 百万円	14 百万円	9.5 百万円

医員	8.5 百万円	11 百万円	7.5 百万円
大学院・ 研修医	8.5 百万円	10 百万円	7.0 百万円

3. 勤務状況に対する意識・評価

①年収に対する満足度

- 1) 主たる勤務先からの収入でゆとりある生活が可能
- 2) 主たる勤務先からの収入で何とか生活している
- 3) ゆとりある生活を送るために副収入が必要で、アルバイトをしている
- 4) 主たる勤務先からの収入では生活できず、主としてアルバイト収入に依存している
- 5) その他

N=169	件	%
1)	68	40.2%
2)	59	34.9%
3)	22	13.0%
4)	14	8.3%
5)	5	3.0%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

②主たる勤務先からの収入について

選択項目

- 1) ほぼ仕事に見合う収入を得ている
- 2) 不満であるが我慢できる範囲内である
- 3) 我慢できないほど不満である
- 4) どちらとも言えない
- 5) その他

N=169	件	%
1)	47	27.8%
2)	82	48.5%
3)	24	14.2%
4)	8	4.7%
5)	7	4.1%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

③診療上負担に感じること

選択項目（3つ以内）

- 1) 治療、管理の困難な重症例、高度医療を要する症例が多い
- 2) 安定期、軽症患者が多すぎる
- 3) インフォームド・コンセントをはじめとする患者・家族対応
- 4) 検査、治療等のシステムが非能率的で時間がとられる
- 5) IT化(電子カルテ)に伴う業務量の増加
- 6) 医療過誤・医療訴訟の増加
- 7) 患者のわがまま、クレームなど患者の過剰な権利意識
- 8) 診療上負担を感じていることはない
- 9) その他

N=169	件	%
1)	54	32.0%
2)	11	6.5%
3)	86	50.9%
4)	25	14.8%
5)	35	20.7%
6)	50	29.6%
7)	88	52.1%
8)	14	8.3%
9)	14	8.3%
合計	377	223.1%

④診療業務外に負担に感じること

選択項目（3つ以内）

- 1) 診断書作成等、臨床に付随する事務処理が多い
- 2) 病院内の居室、医師勤務室等の居住環境が悪い
- 3) 院内会議への参加が多い
- 4) 研究発表、論文発表に負担を感じる
- 5) 研修医・学生の指導、教育が負担である
- 6) 勤務先病院の利益追求的運営方針
- 7) 上司あるいは部下との人間関係に悩みを抱えている
- 8) 特に負担を感じることはない
- 9) その他

N=169	件	%
1)	121	71.6%
2)	28	16.6%
3)	58	34.3%
4)	12	7.1%
5)	11	6.5%
6)	18	10.7%
7)	28	16.6%
8)	12	7.1%
9)	7	4.1%
合計	295	174.6%

⑤長時間（超過）勤務となる要因

選択項目（2つ以内）

- 1) 自己研修、研究、教育に時間が必要なため
- 2) 診療業務(外来診療、病棟診療、手術・麻酔、検査)が過剰
- 3) 会議、書類作成等の診療外業務が多い
- 4) 患者数増加と複雑な診療内容のため
- 5) 診療録管理が厳しくなってきたため
- 6) 電子カルテが導入されたため
- 7) 患者説明に時間がかかるため
- 8) その他

N=169	件	%
1)	33	19.5%
2)	90	53.3%

3)	66	39.1%
4)	29	17.2%
5)	9	5.3%
6)	4	2.4%
7)	41	24.3%
8)	6	3.6%
合計	278	164.5%

⑥長時間勤務による不安

選択項目（2つ以内）

- 1)健康不安(肉体的、精神的)
- 2)医療ミスの誘因
- 3)家族関係の崩壊
- 4)チーム医療の崩壊
- 5)医師患者関係の悪化
- 6)その他

N=169	件	%
1)	126	74.6%
2)	98	58.0%
3)	37	21.9%
4)	8	4.7%
5)	10	5.9%
6)	2	1.2%
合計	281	166.3%

⑦手術・麻酔で緊張を維持できる時間

業務(手術・麻酔)の緊張を連続して維持できる時間

最高	15.0 時間
最低	1.0 時間
平均	4.9 時間

⑧手術途中 15 分程度の休憩は緊張緩和に効果があるか

N=169	件	%
1)ある	97	57.4%
2)ない	21	12.4%
3)わからない	35	20.7%
未回答	16	9.5%

合計	169	100.0%
----	-----	--------

⑨過労や睡眠不足が原因と思われる医療ミスを経験したことがあるか

N=169	件	%
1)ある	78	46.2%
2)ない	83	49.1%
未回答	8	4.7%
合計	169	100.0%

⑩ミスが原因で結果的に患者さんが死亡するか、重篤になったケースがありますか。

N=78	件	%
1)ある	7	9.0%
2)ない	71	91.0%
未回答	0	0.0%
合計	78	100.0%

⑪現在の勤務、仕事に満足しているか

1)非常に満足、2)満足、3)普通、4)不満足、5)非常に不満足

N=169	件	%
1)	3	1.8%
2)	45	26.6%
3)	78	46.2%
4)	29	17.2%
5)	7	4.1%
未回答	7	4.1%
合計	169	100.0%

4. 学会、医師会活動

1)日本医師会に加入していますか

N=169	件	%
1)加入	82	48.5%
2)非加入	82	48.5%
未回答	5	3.0%
合計	169	100.0%

2)加入全国学会研究会数

N=162

最高	17.0 団体
----	---------

最低	0.0 団体
平均	5.0 団体

3) 総年会費

N=162

最高	25.0 万円
最低	0.0 万円
平均	6.1 万円

4) 平均自己学習(論文精読、ビデオ学習、院内学習会など)

最高	20.0 時間/週
最低	0.0 時間/週
平均	4.3 時間/週

N=168

5) 病院認定の研修日がありますか(半日を1単位/週)

最高	6.0 単位
最低	0.0 単位
平均	0.1 単位

N=168

5. ライフプラン・健康

1) 現役希望年齢

- 1)30才台、2)40才台、3)50才台、4)60才台、5)70才台、6)80才台
7)生涯、8)今すぐにやめたい、9)時期は考えていない

N=169	件	%
1)	1	0.6%
2)	6	3.6%
3)	37	21.9%
4)	81	47.9%
5)	16	9.5%
6)	0	0.0%
7)	9	5.3%
8)	2	1.2%
9)	15	8.9%
未回答	2	1.2%
合計	169	100.0%

②将来希望勤務

- 1)現在と同じ病院の勤務医、2)別の病院の勤務医、3)大学の研究職
4)開業医、5)保健所勤務、6)在宅医療専門医、7)その他

N=169	件	%
1)	38	22.5%
2)	74	43.8%
3)	5	3.0%
4)	25	14.8%
5)	2	1.2%
6)	3	1.8%
7)	13	7.7%
未回答	9	5.3%
合計	169	100.0%

③将来の開業予定

- 1)近い将来(2年以内)に開業する予定
2)開業を希望しているが具体的な予定は立っていない
3)将来の情勢によっては開業も考えている
4)わからない
5)開業する意思はない

N=169	件	%
1)	2	1.2%
2)	10	5.9%
3)	42	24.9%
4)	33	19.5%
5)	78	46.2%
未回答	4	2.4%
合計	169	100.0%

④将来の不安

1)収入の問題、2)体力(労働能力)の問題、3)働く場所の有無の問題、4)その他

N=169	件	%
1)	38	22.5%
2)	73	43.2%
3)	38	22.5%
4)	13	7.7%
未回答	7	4.1%
合計	169	100.0%

⑤健康状態

1)非常に良い、2)良い、3)普通、4)悪い、5)非常に悪い

N=169	件	%
1)	20	11.8%
2)	54	32.0%
3)	75	44.4%
4)	19	11.2%
5)	0	0.0%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

⑥疲労状態

1)いつも元気、2)大体元気、3)普通、4)ときに疲労がある、5)いつも疲労している

N=169	件	%
1)	1	0.6%
2)	39	23.1%
3)	27	16.0%
4)	73	43.2%

5)	28	16.6%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

⑦睡眠充足度

- 1)睡眠不足はない、2)ほぼ睡眠は足りている、3)普通、4)ときどき睡眠不足
5)いつも睡眠不足

N=169	件	%
1)	4	2.4%
2)	26	15.4%
3)	40	23.7%
4)	79	46.7%
5)	19	11.2%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

⑧健康管理法

- 1)定期的(毎年)に健康診断を受けている、2)健康診断は受けているが不定期である
3)定期的に人間ドックを受けている、4)健康診断は受けていない、5)その他

N=169	件	%
1)	99	58.6%
2)	41	24.3%
3)	1	0.6%
4)	27	16.0%
5)	0	0.0%
未回答	1	0.6%
合計	169	100.0%

⑨現在治療中の慢性疾患

- 1)高血圧、2)糖尿病、3)高脂血症、4)心疾患、5)脳血管疾患
6)精神疾患(不眠症、鬱病、その他)、7)その他

N=169	件	%
1)	28	16.6%
2)	3	1.8%
3)	11	6.5%
4)	2	1.2%
5)	2	1.2%
6)	6	3.6%

7)	23	13.6%
合計	75	44.4%

6. 現行医療体制評価・意見

①不満かどうか

N=169	件	%
1)大いに不満	83	49.1%
2)かなり不満	78	46.2%
3)不満なし	1	0.6%
未回答	7	4.1%
合計	169	100.0%

②望ましい医療制度

- 1)現行の国民皆保険制度で良い(アクセスの自由、診療費一部患者窓口負担)
- 2)国民皆保険制度は維持するが変更が必要である
- 3)国民皆保険制度を廃止する

N=169	件	%
1)	30	17.8%
2)	116	68.6%
3)	18	10.7%
未回答	5	3.0%
合計	169	100.0%

③関心ある医療政策

- 1)財政主導の医療費抑制、2)高度先進医療、3)混合診療と株式会社参入
- 4)医療のIT化、5)専門医制度、6)包括医療(DPC、DRG)
- 7)地域医療と救急(救急医療のセンター化など、8)女医の増加と離職・復職
- 9)その他

N=169	件	%
1)	71	42.0%
2)	20	11.8%
3)	47	27.8%
4)	17	10.1%
5)	33	19.5%
6)	31	18.3%
7)	98	58.0%
8)	27	16.0%
9)	6	3.6%

合計	350	207.1%
----	-----	--------

④医療政策実現手段

- 1) 医系国会議員を増やす、2) 日本医師会の組織力を高める
- 3) 日本医師会の勤務医部会の活動を高める
- 4) 医師会とは別に新しい勤務医会を設立し活動する
- 5) 既存の病院団体(日本病院会など)の活動を高める、6) その他

N=169	件	%
1)	43	25.4%
2)	28	16.6%
3)	47	27.8%
4)	76	45.0%
5)	24	14.2%
6)	7	4.1%
合計	225	133.1%

勤務環境調査票

答えに選択項目がある場合は番号・アルファベットを○で囲み、[] のところに数字を記入して下さい。“その他”を選択した場合は内容を自由記載して下さい。Ⅶは女性医師の方のみに回答をお願いします。Ⅷは何でも良いですので、自由に記載して下さい。

Ⅰ 回答者背景：貴方ご自身のことについて伺います。

1. 年齢：1) 20代、2) 30代、3) 40代、4) 50代、5) 60代、6) 70才以上
2. 性：1) 男、2) 女
3. あなたの現在の勤務地は：
 - 1) 東北 (a 宮城県、b 岩手県、c 青森県、d 山形県、e 秋田県、f 福島県)
 - 2) 北海道
 - 3) 関東 (a 東京、b その他)
 - 4) 中部 (中央高地・北陸・東海)
 - 5) 近畿
 - 6) その他 (中国・四国・九州・沖縄)
4. 卒後臨床経験年数 (研修を含む)： 1) [] 年、2) 勤務医でない
5. 常勤・非常勤の別：1) 常勤、2) 非常勤、3) わからない
6. 勤務先分類：1) 大学病院、2) 国公立病院、3) 私立病院、4) 公的病院 (赤十字、社会保険、労災、その他)、5) その他 _____
7. 勤務先病院は研修指定病院ですか：1) 研修指定病院、2) 該当せず
8. 病院の一般病床数：1) 50～99床、2) 100～199床、3) 200～299床、4) 300～399床、5) 400床以上、6) 病院でない
9. 現在の役職について、勤務先が大学病院・大学の場合は1) から、大学病院・大学以外病院は2) から、該当しない場合は3) を選んでください。
 - 1) 大学病院・大学：1) 教授、2) 教授以外教官 (助教授・講師・助手)、3) 医員、4) 大学院生、5) 研究生、6) 研修医
 - 2) 病院：1) 病院長、2) 病院長以外の役職 (副病院長・部長・副部長・医長・副医長)、3) 医員・医師、4) 研修医
 - 3) その他： _____
10. 学位取得の有無：1) 有、2) 無

11. 専門領域（2つ以内）：1) 外科（a 一般外科・b 他専門外科）、2) 内科、
3) 麻酔科、4) 救急、5) 集中治療、6) 緩和ケア、7) 疼痛管理、8) 整形外科、9) 形成外科、10) 皮膚科、11) 泌尿器科、12) その他：_____

II 現在の勤務状態について伺います。

12. 週平均労働時間（日当直を含む）： 約 [] 時間
13. 全体の週間業務割合（休日も含む）について全体：1) ~ 5) の合計が100%になるようにお答え下さい。診療の項では診断書、紹介状、同意説明書等の書類作成作業の診療時間に占める割合もお答え下さい。
- 1) 診療 [] %（診療のうち外来 [] %、病棟 [] %、書類 [] %）
2) 手術・麻酔 [] %
3) 検査 [] %（検査時間を独立して設定している場合）
4) 委員会等管理運営参加 [] %
5) その他 [] % _____
14. 週休基準（病院契約）：1) 4週4休、2) 4週5休、3) 4週6休、4) 4週7休、5) 4週8休、6) その他 _____
15. 実際の週休取得状況：1) 4週4休、2) 4週5休、3) 4週6休、4) 4週7休、5) 4週8休、6) その他 _____
16. 年間有給休暇日数： 1) [] 日/年、2) わからない
17. 平成18年の有給休暇取得日数： [] 日/年
18. 月平均日当直回数： [] 回/月
19. 日当直の実際の業務区分についてお答え下さい：
- 1) 業務当直（救急外来・入院患者診療）
2) 管理当直（一般回診・電話・主治医呼び出し対応）
3) はっきりした業務区分がない
4) わからない
20. 当直（宿直）時の仮眠：1) 充分とれる、2) 充分ではないがとれる、3) ほとんど取れない
21. 当直（宿直）翌日勤務（1つ）：1) 通常勤務、2) 終日休暇、3) 午後勤務、4) 夜勤、5) その他 _____
22. 当直（宿直）時1回あたり平均実働時間： [] 時間
23. 月平均呼び出し回数： [] 回
24. 平均月残業時間（日当直を含まない）： [] 時間/月
25. 超過勤務（日当直を含まない）処遇：
- 1) あり（a 報酬、b 代休、c その他）、2) なし、3) わからない
26. 主たる勤務先年収（百万円単位）： 約 [] 百万円
27. 定期賞与支給の有無：1) 有、2) 無、3) わからない
28. 副収入（アルバイト、講演など）年収（百万円単位）：約 [] 百万円

III 現在の勤務状態についての評価を伺います。